

「女性リーダー育成セミナー」 〈報告〉

「女性リーダー育成セミナー」 日時：2019年12月25日（水）14：00～15：00
会場：香川大学幸町南キャンパス 総合教育棟（DRI棟）
1階 第11講義
参加人数：66名

12月25日（水）に、香川大学幸町南キャンパス総合教育棟（DRI棟）において、「女性リーダー育成セミナー」を開催しました。

本セミナーは、徳島大学を代表機関とする2019年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」において実施すべき女性研究者の研究力向上を図るための取り組みに基づいて実施され、女性研究者等の上位職・管理職への登用を促進するとともに、女性研究者等の割合および登用率の向上を図るための環境づくりとして、開催したものです。

事前に申込のあった参加者に加え、当日参加の方も多く、計66名の参加がありました。講師の吉武先生から、経営力の強化のためには人的資源を生かすことが重要であり、Respect&Trustを念頭に、職員もカリキュラム改革などの意思決定に加わる必要がある。職員改革、意識改革が大学改革につながる。働き方改革をおこない、労働生産性を高めることが重要となる。また、理工系における女子の活性化が求められているなど、教職員にとって大変有意義なお話をいただきました。

参加者からは「講師の話がわかりやすかった。職員もカリキュラム改革などの意思決定に加わることも必要と思った。」「国立大学の法人化の原点を再認識することができた。」「働き方改革をおこない労働生産性を高めることが重要である」「大学改革は職員改革、教員と職員の二元論の話が印象的だった。」などの感想を頂き、大変有意義なセミナーとなりました。

以下、セミナーについての参加者からの感想（一部抜粋）

- 大学本来の使命を考える機会となりました。
- 大変感銘を受けた。事務職員の活躍の場をもっと作る必要があると感じた。組織の共有する価値・重視すべき考えを作り、明確に示す必要があると思った。
- 大学改革の本質は同感することが多い。ダイバーシティの本当の重要性を認識。
- 若手教職員にも本セミナーを受講してほしいと思った。
- 今後の業務体制を考えるきっかけとなり大変興味深かった。人材育成をいかに効率よく実施するかを考えさせられました。
- ダイバーシティを活かす（生産性を高める）ことが、大学改革につながるということが理解できた。
- 分かりやすい引用をまじえてご説明いただき、よく理解できました。



▲ セミナー時の様子 幸町南キャンパス 総合教育棟（DRI棟）